

公表日

令和4年11月29日
(令和4年10月内容)

お問合せ先

厚生労働省北海道労働局 職業安定部職業安定課
担当：地方労働市場情報官 蒔田 真也
電話：011-709-2311 (内線3672)

—道内の雇用失業情勢《概要版》—

令和4年10月の情勢概況

基調判断

道内の雇用情勢は、求職者が引き続き高水準にあるなど、厳しさがみられるものの、緩やかに持ち直しの動きがみられる。

新型コロナウイルス感染症や物価上昇が雇用に与える影響に留意する必要がある。

求人数(常用計)

新規求人数：35,017人 (前年同月比+9.6%) 20か月連続増加
(季節調整値の前月比▲1.53%)
月間有効求人数：94,838人 (前年同月比+12.2%) 19か月連続増加
(季節調整値は前月比▲2.20%)

求職者数(常用計)

新規求職申込件数：15,259人 (前年同月比▲2.4%) 3か月ぶり減少
(季節調整値の前月比▲1.34%)
月間有効求職者数：82,050人 (前年同月比▲3.3%) 2か月連続減少
(季節調整値は前月比▲0.55%)

有効求人倍率(常用計)

道内の有効求人倍率：1.16倍 (前年同月差+0.16ポイント)
17か月連続で前年同月を上回った。
(季節調整値では1.16倍で前月差▲0.02ポイント)

その他

正社員の有効求人倍率：0.88倍 (前年同月差+0.10ポイント)

新規求人数は、主要8産業のうち宿泊業・飲食サービス業など6産業が増加し、情報通信業が減少した。運輸業・郵便業は同水準。

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。